

5. 成果イメージ資料

外国人児童生徒教育推進事業（令和7年度「I 帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業」）

期待される成果

- 各学校における一人一人の児童生徒の実態に応じた適切な指導計画に基づく日本語指導の実施と指導の質の向上
- 県教育委員会、市町村教育委員会、学校、非営利団体・ボランティア団体、有識者等の多様な関係者の意識向上、連携・協力体制の構築
- 日本語指導の体制整備による組織的・継続的な支援の実現
- 児童生徒のもれのない就学、希望をもった進路選択
- 支援スタッフの配置充実による児童生徒の学校生活への戸惑いや学習のつまずきの解消（将来の本県教員の確保）

<多様な関係者への効果>

- ・ 連携・協力への意識向上
- ・ 指導・支援体制の構築
- ・ 指導・支援の質の向上

富山県教育委員会

◎小中学校課、県立高校課、教職員課

連携・協力

<外国人児童生徒教育推進運営協議会> 7月、2月 委員9名、事務局10名

【委員】 市町村教育委員会、小・中学校長会代表、高等学校長協会代表、非営利団体・ボランティア団体代表、有識者（大学教員等）等

【事務局】 県教育委員会、教育事務所

<外国人児童生徒就学に関する事務担当者連絡協議会> 5月、2月

【参加者】 各市町村教育委員会 就学事務担当者、外国人児童生徒担当者

<外国人児童生徒教育実践講座> 4月、5月、7月、9月

【受講者】 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員、外国人相談員等

<市町村教育委員会への効果>

- ・ 就学促進
- ・ 保護者への支援の質の向上

日本語指導担当教員配置
外国人相談員配置

外国人児童生徒教育スーパーバイザー配置 4名
外国人支援スタッフ配置（大学生）17名

市町村教育委員会

外国人支援員、外国人相談員配置

<教員、外国人相談員等への効果>

- ・ 教員の指導力の向上
- ・ 各学校での外国人児童生徒教育、国際理解教育の充実

<学校教育への効果>

- ・ 組織的・継続的な支援の実現
- ・ 一人一人の児童生徒に応じ、指導者、支援者の役割を意識した「特別的教育課程」「個別の指導計画」の作成・評価の実施
- ・ 授業改善、日本語指導の質の向上
- ・ 児童生徒の日本語理解の促進、在籍学級での教科等学習への参加、学校生活の充実
- ・ 就学、希望をもった進路選択の促進

各学校